

## ■特長

- ・特殊成分配合でにより親水性の高い塗膜を形成し、低汚染性を発揮します。
- ・特殊三元ハイブリッド形アクリルシリコン樹脂と特殊コーティングチタン(ホワイト)顔料及びラジカル吸着安定剤(HALS)の効果により、すぐれた耐候性・耐久性を発揮します。
- ・NADの特性を生かしたレオロジーコントロール技術により、塗装しやすく、高級感のある美しい仕上がりになります。
- ・塗料用シンナーで希釈可能なため、旧塗膜を侵しにくく、においもマイルドです。
- ・防藻・防カビ剤の配合により、カビや藻類の発生を抑え、長期間にわたり清潔な住環境を維持します。
- ・鉛・クロムなどの有害な重金属を原料に使用していないため、環境にやさしい塗料です。

## ■被塗物素材

- ・コンクリート、モルタル、サイディングボード、鉄部、非鉄金属部、木部、硬質塩ビなど  
※ただしアクリル板、軟質塩ビには塗装できません。

## ■製品要綱

種類・色	主剤：ハイホワイト、3分ツヤホワイト、5分ツヤホワイト、原色、常備色(1色)および各色 硬化剤：硬化剤、木部弾性硬化剤	
主な用途	戸建住宅、集合住宅、商業施設など内外壁面の上塗り、各種旧塗膜など塗り替え用上塗り	
容量	主剤：13.5kg・3.6kg(一部原色および各色) 硬化剤：1.5kg・0.4kg、木部弾性硬化剤：1.8kg・0.48kg	
配合比	主剤：硬化剤 = 9：1 (主剤：木部弾性硬化剤 = 7.5：1)	
標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> ・回)	0.11~0.13	
標準塗布面積(m <sup>2</sup> /15kgセット・回)	115~135	
希釈剤	塗料用シンナー	
希釈割合 (重量%)	ハケ・ローラー	5~15
	エアレス	10~20
標準塗装回数	2	
可使時間	(5℃) 18時間 (23℃) 7時間 (30℃) 4時間	
指触乾燥時間	(5℃) 50分 (23℃) 25分 (30℃) 15分	
塗り重ね可能時間	(5℃) 4時間以上7日以内 (23℃) 2時間以上7日以内 (30℃) 1.5時間以上3日以内	
光沢	つや有り~つや消し	
特化則該当物質	主剤：エチルベンゼン(シアニンググリーン、クリヤー およびシアニンググリーン、クリヤーを含む各色〔調色品〕に該当) 硬化剤：該当物質なし	
有機溶剤表示	主剤：第3種有機溶剤等 硬化剤：第3種有機溶剤等	
消防法による危険物区分	主剤：第4類 第二石油類(非水溶性) 硬化剤：第4類 第二石油類(非水溶性)	
材工価格(2023年12月現在)	¥2,600.-/m <sup>2</sup> (当該製品のみ・300m <sup>2</sup> 以上)	

## ■使用上の注意事項

- ・塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・新設塗装の場合は素地に適したシーラー・プライマー・フィラー等を下塗りしてください。
- ・つやの調整品は、被塗物の形状、状態、塗膜厚や塗色などにより、実際のつやと少し違って見える場合があります。あらかじめ試し塗りを実施し確認してください。また、つや消しの場合、色彩によっては底つやが残ることがあります。
- ・つや調整品(7分つや~つや消し)で仕上げる場合、1回目の上塗りはつや有りを塗装してください。
- ・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- ・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また温度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測される場合は外部の塗装を避けてください。
- ・新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- ・吸い込みの多い面などを塗る場合は、各種ロック建築用シーラーで適切なものを使用してあらかじめ下塗りをしておいてください。
- ・鉄、非鉄金属部に塗装する場合は、必ず下塗りに適性のあるサビ止めペイントを塗装してください。
- ・木の材質、下地の状況によっては割れ、はがれを生ずることがありますので、事前に試し塗りを実施し、確認してください。
- ・木部については、用途(カウンター、テーブル、椅子、棚、床等)により塗装に適さない場合があります。
- ・希釈には必ず塗料用シンナーを使用してください。また必要以上に希釈するとたれや色分かれの原因になります。
- ・塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- ・硬化剤は必ず専用硬化剤を使用してください。他の硬化剤を使用すると仕上がり外観、塗膜性能に悪影響を及ぼします。
- ・硬化剤を配合した塗料は、時間の経過と共に増粘・固化して使用できなくなります。配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。
- ・夏場の高温時は硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔はあまり日数を置かず速やかに実施してください。
- ・標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・調色には必ず114ライン ハイパーユメロック原色または、ロックトーンカララント3000(ベースの5%以内)を使用してください。
- ・3分ツヤホワイト、5分ツヤホワイトの調色にはロックトーンカララント3000(ベースの5%以内)を使用してください。
- ・ロックトーンカララント3000で調色する場合、フラットベースの使用は避けてください。
- ・取扱の際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート(SDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。